

SNA 確報推計の代替推計に関する検討課題について

総務省統計局

今回の試算については、時間的制約から十分な検証作業ができておらず、評価する情報が不十分である。今後、以下の短期的、中長期的検討課題について、関係機関で整理、検討することが必要である。

1 短期的課題

当面、以下の観点から試算を行い、産業連関表延長表による代替手法の検討を引き続き行う必要

- (1) 試算年次の追加（平成15年から18年までの4年間の検証）
- (2) 在庫額推計等を加えた試算
- (3) 経産省試算の付加価値率をSNA概念に組み替えた検証
- (4) 試算値と確報のかい離の要因分析（試算値と工業統計調査とのかい離の産業別要因分析、在庫額推計など通常の確認推計ができないことによるかい離の分析等）

2 中長期的課題

- (1) 産業連関表延長表による確認推計試算
- (2) SNA 確認推計の在り方（生産動態統計の拡充可能性や経済センサス、サービス産業動向調査等新たな統計に対応した推計方法の検討）